

令和6年4月

和泉市立槇尾中学校
保護者の皆様

和泉市教育委員会
教育長 大槻 亮志
和泉市立槇尾中学校
校長 田中 勇

和泉市立槇尾中学校 民間屋内プールにおける水泳授業の実施について

平素は、本市学校教育にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、和泉市教育委員会では、本市の学校教育の特色でもある水泳授業について、暑さ対策、施設の老朽化などの諸課題への対応が必要とされる中、より「安全・快適・専門的な水泳授業」を子どもたちに提供するため、民間等屋内プールを活用した水泳授業の導入を進めております。

つきましては、令和6年度も引き続き、槇尾中学校において、下記のとおり実施いたします。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1. 実施内容

- 民間等屋内プールを活用した水泳授業
- 各学年5回（1回あたり2授業時間＋休み時間で実施）
- 1回あたりの練習時間は原則60分程度を確保

2. 令和6年度の実施日（槇尾中学校）

5月9日（木）、5月16日（木）、5月23日（木）、5月30日（木）、6月13日（木）

※時間割については後日学校から連絡します。

※上記は現在の予定です。変更する場合があります。変更する場合は、学校から連絡します。

※夏季水泳指導の日程は、後日お知らせします。

3. 令和6年度実施会場

コナミスポーツクラブ和泉中央（和泉市いぶき野）

※専用バスで移動します（片道15分程度）

4. 実施にあたって

- 準備物：水着、水泳帽、ゴーグル、バスタオルなど
- 屋内プール使用にかかる、家庭の費用負担はありません。

5. 授業について

授業者の教員とインストラクター、監視員が役割分担しながら、級（指導内容）による班別での練習を行います。

【役割分担】

- 教員…授業者、引率、健康観察、生徒への指示や評価、見学者の対応など
(担任以外に1名以上が帯同する)
- インストラクター…実技指導(生徒15名に対して、インストラクターを1名配置)
- 監視員…生徒の様子をプールサイドより監視(1名配置)

【授業の流れ】

専用バスで移動 → 入場後、点呼・健康観察 → 更衣 → 班別で授業 → 更衣
→ 点呼後、バスで帰校

6. 主な質問

- Q1. 学校での水泳授業とは別に準備するものはありますか？
A1. これまでの学校での水泳授業と同じです。(水着・水泳帽・ゴーグル・バスタオルなど)
- Q2. 遅刻した場合はどうしたらいいですか？
A2. 直接、保護者に会場へ送っていただく、または学校での自習・待機が基本となります。
- Q3. 練習の班はどのように分けるのですか？
A3. 学校の水泳カードの級（指導内容）や子どもの状況をもとに学校が班分けを行います。
- Q4. ケガをした場合の対応はどうなるのですか？
A4. 応急手当ては、陸上監視員と教員が行います。
- Q5. 費用はかかるのですか？
A5. 水着等の個人用品以外に、家庭の費用負担はありません。
- Q6. 教員はプールに入って指導するのですか？
A6. 入水して指導する場合もプールサイドから指導する場合も考えられます。
授業については、教員と水泳事業者が打ち合せを行った上で実施します。
しっかりと生徒の様子を見て、適宜、指示・声かけ等を行うことが基本となります。
- Q7. 配慮の必要な生徒はどのように参加するのですか？
A7. 学校とインストラクターで相談して、個々の状況に合わせて対応します。
- Q8. 泳力はしっかりと付けてもらえるのですか？
A8. これまでの教員の指導に、インストラクターの高い専門性が加わることにより、泳力を確保します。
- Q9. 保護者が水泳授業を参観することはできるのですか？
A9. 見学場所が限られ、見学生徒もいることから、原則、参観はできません。

【お問合せ先】

和泉市教育委員会事務局 教育・こども部
電話 0725-99-8159 (学校教育室)